

初期設定及び各種マスター登録

1. 初期設定

初期設定メニュー⇒初期設定

期首期日 2020/04/01

法人名 〇〇〇幼稚園・保育園

代表者

郵便番号

住所

ユーザーパスワード

システムの起動時に入力するパスワードです。
必要に応じて設定してください。

ライセンスキー 19765685

有効年・月 2020 年 12 月

認証テスト

期首期日	西暦年月日を入れてください。
法人名	法人名（園名）を入れてください。
代表者・郵便番号・住所	システムでは現在使っていないので入力任意です。
ユーザーパスワード	システムの起動時に入力する任意の文字または数字です。 空白にするとそのままシステムは開きます。
ライセンスキー・有効年月	当社が発行するライセンスキーと有効年月を入れてください。 認証テストのボタンでライセンスキーの有効性が確認できます。

2. 徴収項目

項目	内容
項目1	保育料
項目2	バス料金
項目3	おやつ代
項目4	ううう
項目5	えええ
項目6	おおお
項目7	
項目8	
項目9	
項目10	
合計	合計

この画面を閉じると、編集したデータは自動保存されます。
徴収項目の文字数は8文字以内にしてください。
項目名称を変更しても月次台帳の金額は変わりません。

項目2～10	必要に応じて任意に設定してください。 文字数は8文字以内です。
合計	合計の項目です。

【注意】

項目名称を変更しても、月次台帳で既に入力した金額は変わりません。

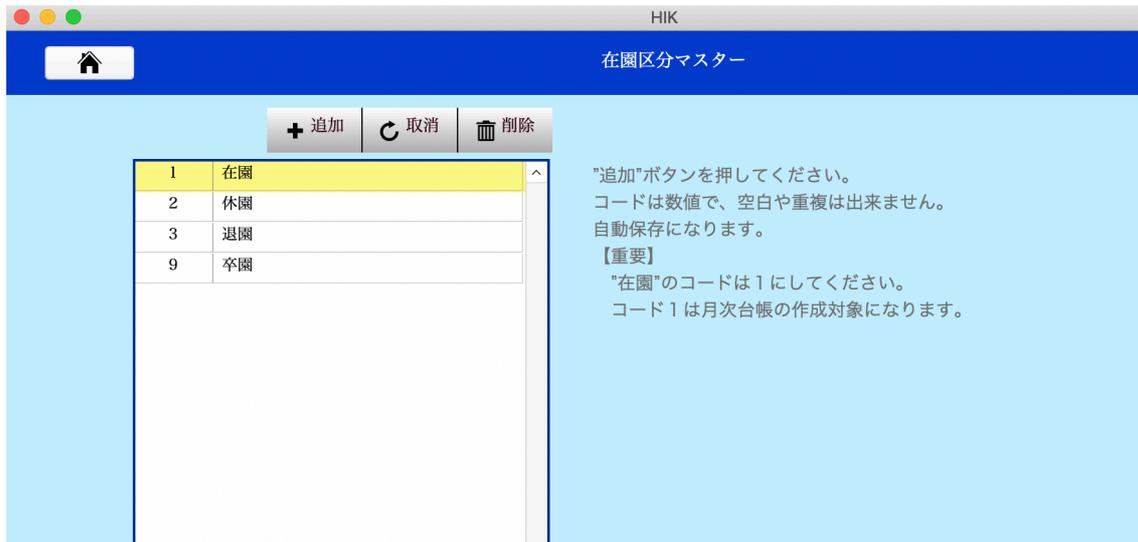
3. 組合員が引落する金融機関登録

銀行の追加	このボタンを押すと、銀行の追加登録ができます。 銀行コードと銀行名をカタカナで入力してください。 自動的に半角カタカナに変わります。
支店の追加	支店にカーソルが移動したら、支店コードと支店名を入れます。 支店名も半角カタカナです。 支店の追加は自動的に追加されます。
銀行の削除	銀行名の右横にあるゴミ箱マークをクリックしてください。 確認の表示が出て削除されます。 銀行を削除すると、その銀行の支店も同時に全て削除されます。
支店の削除	支店名の右横にあるゴミ箱マークをクリックしてください。 確認の表示が出て削除されます。

【注意】

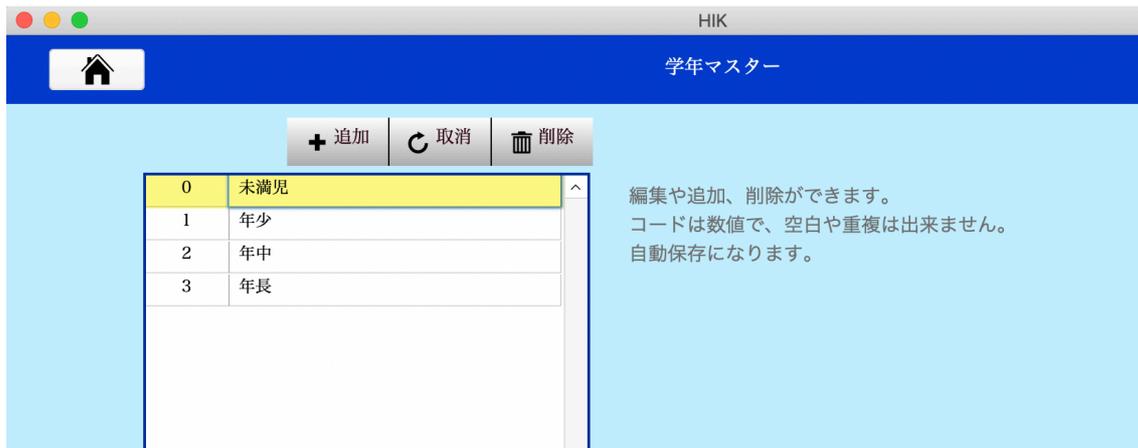
金融機関のコードを変更すると、支店が消えたようになりますが、実際には支店のレコードは残ったままです。サンプルの金融機関を削除するには必ず、“削除マーク”のボタンを押してください。このようにすると、サンプルの支店も削除されます。

4. 在園区分マスター



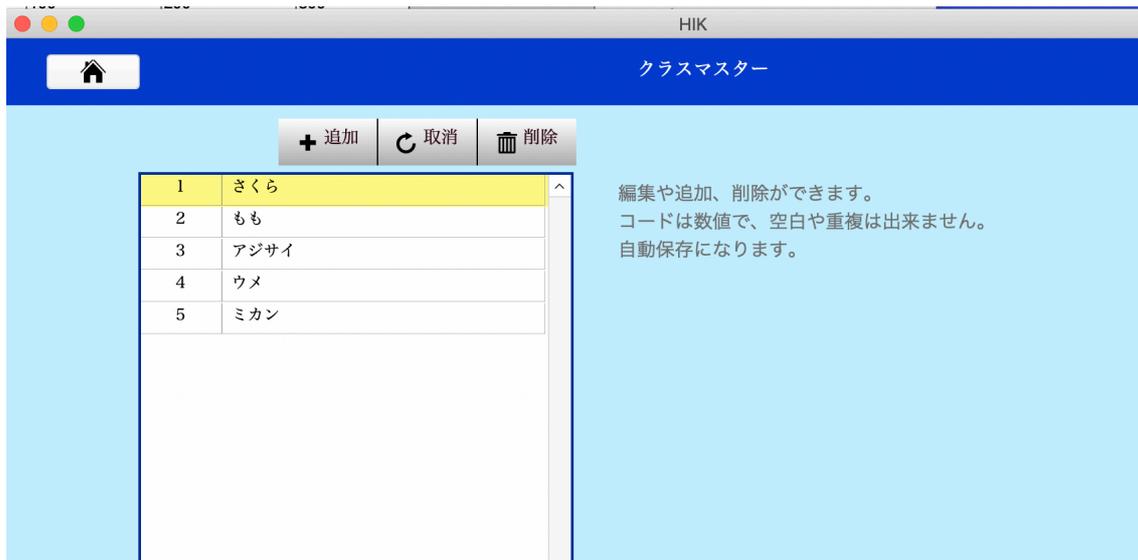
コードについて	<p>在園のコードは“1”にしてください。1 以外は月次台帳の作成対象になりません。</p> <p>コードは空白や重複は出来ません。</p> <p>他のマスターも同様にしてください。</p>
追加	追加ボタンを押してください。
削除	削除したいレコードにカーソルポインタを移動させてから削除してください。
取消	<p>カーソルポインタを移動する前だと、編集の取り消しができません。</p> <p>カーソルポインタが移動すると、自動的に書き込まれますので取り消しはできません。</p>

5. 学年マスター



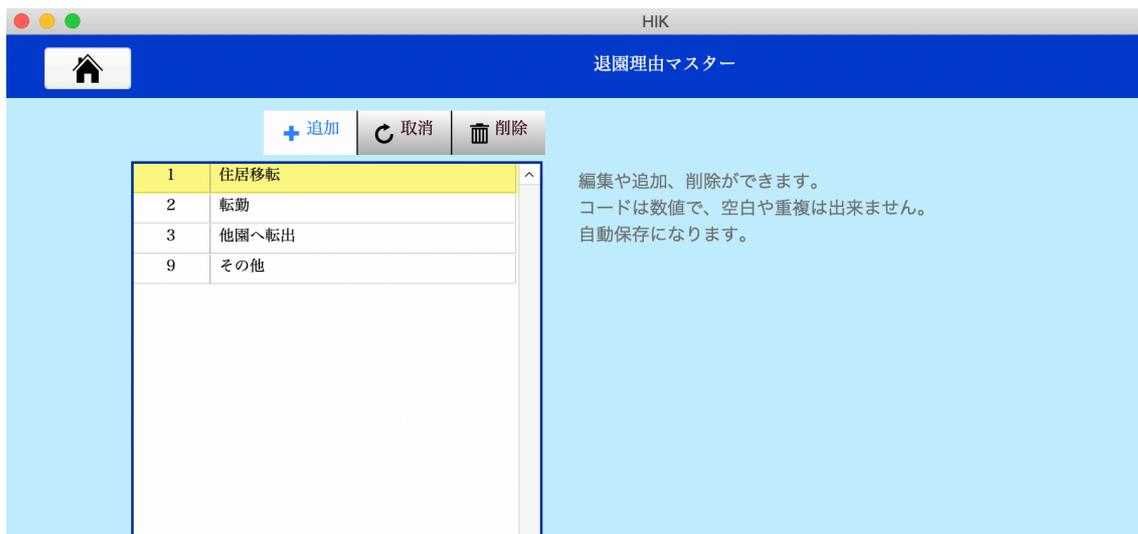
コードについて	コードは空白や重複は出来ません。
追加	追加ボタンを押してください。
削除	削除したいレコードにカーソルポインタを移動させてから削除してください。
取消	カーソルポインタを移動する前だと、編集の取り消しができません。 カーソルポインタが移動すると、自動的に書き込まれますので取り消しはできません。

6. クラス(組)マスター



コードについて	コードは空白や重複は出来ません。
追加	追加ボタンを押してください。
削除	削除したいレコードにカーソルポインタを移動させてから削除してください。
取消	カーソルポインタを移動する前だと、編集の取り消しができません。 カーソルポインタが移動すると、自動的に書き込まれますので取り消しはできません。

7. クラス(組)マスター



コードについて	コードは空白や重複は出来ません。
追加	追加ボタンを押してください。
削除	削除したいレコードにカーソルポインタを移動させてから削除してください。
取消	カーソルポインタを移動する前だと、編集の取り消しができません。 カーソルポインタが移動すると、自動的に書き込まれますので取り消しはできません。